

2024 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科
むつ下北地域医療学講座
研究責任者： 佐々木 英嗣

皆様の試料・情報を利用させていただき、下記の研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない方は、下記連絡先までお申し出くださいますようお願ひいたします。

歩容と変形性膝関節症に関する疫学調査

臨床研究名称

研究の目的

変形性膝関節症は膝関節の慢性変性疾患であり、膝機能の低下をきたし、歩行制限など日常生活に重大な影響を及ぼします。

変形性膝関節症のリスク因子は年齢や女性、肥満、膝外傷歴などが知られていますが、歩行中に膝が O 脚になる状態もリスク因子として知られています。その度合いを示す指標に膝内反モーメント (Knee Adduction Moment : 以下 KAM) という数値があります。

KAM が大きくなることが変形性膝関節症の症状の進行に関与することが知られていますが、どれくらい大きくなると症状が進行するかを調べた報告は少ないです。

本研究の目的は変形性膝関節症と KAM の関連を検討し、症状が進行し始める KAM の値を特定することです。また、KAM が大きくなる因子を検討します。

研究実施期間 実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日

対象となる方 2024 年度の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

2024 年度の X 線画像や膝関節加速度センサー (iMU_One(iMU 株式会社)) を用いて測定した項目、健康調査票や身体診察項目を利用したいと考えております。iMU 株式会社から物品の貸与を受けるますが、本学の研究グループによって公平に実施され、本研究への結果には影響を及ぼしません。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究で収集し、加工 (氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与) され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

外部への試料・情報の提供

予定ありません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。研究への利用に同意いただけない場合には、「**情報利用提供停止願い**」をご提出ください。参加者／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、その方の試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学医学研究科整形外科学講座・大学院生 富田良 電話：0172-39-5083
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205